

鳥羽市予算決算常任委員会会議録

令和 2 年 8 月 3 日

○出席委員

委員長	浜口 一利	副委員長	中世古 泉
委員	南川 則之	委員	濱口 正久
委員	瀬崎 伸一	委員	片岡 直博
委員	奥村 敦	委員	河村 孝
委員	山本 哲也	委員	戸上 健
委員	坂倉 広子	委員	坂倉 紀男
委員	世古 安秀		
議長	木下 順一		

○欠席委員（なし）

○出席説明者

歳入（全部）

- ・立花副市長 ・小竹教育長
- ・濱口企画財政課長
- ・中井健康福祉課長、岡本副参事
- ・山本教委総務課長

歳出

民生費（第3款）

教育費（第9款）

- ・立花副市長 ・斎藤教育長
- ・中井健康福祉課長、岡本副参事、北村補佐
- ・山本教委総務課長、天田係長

○職務のために出席した事務局職員

次長兼 議事総務係長	木田 崇
---------------	------

(午前10時41分 再開)

○浜口一利委員長 皆さん、おはようございます。

予算決算常任委員会を再開します。

本日、審査をします案件は、議案第18号、令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第7号）の1件であります。

それでは、審査に入ります。

議案第18号、令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第7号）の概要と歳入について、執行部の説明を求めます。

副市長。

○立花副市長 副市長、立花です。よろしくお願いいたします。

予算決算常任委員会の審査に当たりまして、私から補正予算の概要についてご説明申し上げます。

議案第18号、令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第7号）につきましては、歳入歳出とも、それぞれ650万円を追加し、補正後の総額を145億6,200万円とするものです。

歳入予算につきましては、県支出金650万円を増額して計上しております。

歳出予算につきましては、民生費は600万円、教育費は50万円をそれぞれ増額して計上しております。

詳細につきましては、各所管課長から説明させますので、ご審査賜りますようよろしくお願いいたします。

○浜口一利委員長 企画財政課長。

○濱口企画財政課長 企画財政課、濱口です。よろしくお願いいたします。

それでは、一般会計補正予算（第7号）の歳入についてご説明を申し上げます。

補正予算書の6ページ、7ページをお願いいたします。

15款県支出金、2項県補助金でございます。

目2民生費県補助金では、節2児童福祉費補助金、説明欄5で新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用し、放課後児童クラブ、子育て支援センター、各保育所及び子供の学習・生活支援ボランティア事業におけるそれぞれの感染予防対策として、消毒液や布巾、空気清浄機などを購入するための費用600万円の10分の10で600万円を増額するものでございます。

次に、目7教育費県補助金、節1幼稚園費補助金、説明欄3では、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため、県の認定こども園等緊急環境整備事業費補助金を活用し、かもめ幼稚園で使用する消毒液や空気清浄機などを購入するための費用として50万円の10分の10、50万円を増額するものでございます。

以上で歳入の説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○浜口一利委員長 説明は終わりました。

これより質疑を行います。

まず、歳入についてご質疑はございませんか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○浜口一利委員長 それでは、ご質疑もないようですので、説明員交代のため暫時休憩します。

(午前10時45分 休憩)

(午前10時47分 再開)

○浜口一利委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。

歳出の審査に入ります。

3款民生費、9款教育費について審査をします。

担当課長の説明を求めます。

岡本副参事。

○岡本副参事 健康福祉課子育て支援担当の岡本です。よろしくお願いします。

今回の補正予算につきましては、国の令和2年度第2次補正で拡充されました新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を財源といたしまして、保育所などの施設におけます感染症拡大防止を目的に事業を実施するものとなっております。

補正予算書は8ページから9ページ、予算説明資料は4ページとなりますので、よろしくお願いします。

では、3款民生費、2項児童福祉費、目1児童福祉総務費、説明欄3の児童健全育成事業、予算説明資料は最上段の放課後児童健全育成事業で100万円を計上しております。内容といたしましては、市内2施設の放課後児童クラブで使用いたします手指用消毒液や感染防止対策用物品などの消耗品のほか、空気清浄機などの備品の購入に係る費用を計上しております。

続きまして、同じく目1児童福祉総務費、説明欄4の子育て支援センター事業、予算説明資料は上から2段目の子育て支援センター事業で50万円を計上しております。こちらにつきましても、子育て支援センター事業で使用いたします消耗品、また、空気清浄機などの備品の購入に係る費用を計上しております。

次に、目3児童福祉施設費、説明欄1、保育所運営給与等管理費、説明資料は上から3段目の保育所運営事業で400万円を計上しております。市内8保育所で使用いたします感染防止対策用物品など消耗品のほか、空気清浄機などの備品の購入に係る費用を計上しております。

民生費の最後になりますけれども、目4母子福祉費、説明欄1、母子福祉事業、予算説明資料一番下の母子寡婦福祉事業で50万円を計上しております。これにつきましても、学習支援事業YELLで使用いたします感染防止パーティションなどの感染防止対策用物品のほか、空気清浄機などの備品の購入に係る費用を計上しております。

以上、民生費の説明とさせていただきます。

○浜口一利委員長 山本総務課長。

○山本教委総務課長 教育委員会総務課、山本です。よろしくお願いします。

続きまして、補正予算書は同じく8ページ、9ページ、補正予算の概要は5ページになります。

9款教育費、4項幼稚園費、目1幼稚園費についてご説明をいたします。

今回は、保育所と同じく幼稚園管理業務といたしまして50万円の増額補正をお願いするものです。内容といたしましては、かもめ幼稚園で使用する消毒液や空気清浄機、自動消毒液噴霧器等の購入の経費となります。

以上、よろしくお願いいたします。

○浜口一利委員長 担当課の説明は終わりました。

質疑を行いたいと思います。

初めに、3項民生費についてご質疑はございませんか。4ページ全てでお願いします。

坂倉委員。

○坂倉広子委員 すみません。放課後児童健全育成事業の中の100万円についてお伺いをいたします。

今回、コロナウイルスに対する感染症を予防することに対しましての消毒液というのは大事なことだと思います。そしてまた、空気清浄機も購入をしていただけるということですので大事なことだと思います。

まず、この施設については2施設あるかと思いますが、たんぼぼとエンゼルの施設があると思います。少し、これ全体的なものを見させていただきますと、子育て支援センター、保育関係50万円という予算も計上されておりますが、このエンゼルさんとたんぼぼさんのこの100万円という予算の計上の根拠というのか、50万円ずつになるのか、少し内容を聞かせてください。

○浜口一利委員長 岡本副参事。

○岡本副参事 お答えいたします。

1施設当たり50万円というふうになっているのは、あくまでも新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業の補助要綱というか、その中で1施設当たり上限が50万円となっております。

ただ、その50万円で今回は予算を要求、計上はさせていただきましたけれども、その中で使用量、例えば消毒液がこれぐらい必要になるかとかそういうのはなかなか見込みにくいところがありまして、人数的には今の初期段階ではそんなに要らないかもわかりません。ただ、今後、コロナウイルス感染症というのが今のところ収束する見込みもない中、やっぱり感染防止をしていかないとということで、何とかこの交付金を活用しながら1施設50万円に当たるように予算を上程させていただいたという、今、流れになっております。

ですから、例えばエンゼルクラブさん、たんぼぼさんでいくと、全体として2施設あるんで100万円ですけれども、まず消耗品で78万円という額、備品購入で22万円と、そういうふうな組み合わせをして、こちらのほう考えております。

以上でございます。

○浜口一利委員長 よろしいですか。

はい、どうぞ。

○坂倉広子委員 詳しい金額のことをお伺いしました。ありがとうございます。

また、空気清浄機も各施設1台ずつということによろしいのでしょうか。

○浜口一利委員長 岡本副参事。

○岡本副参事 各施設1台というか、例えば保育所ですと保育室というのが幾つかございます。その実情に応じて空気清浄機のほうも用意をさせていただきたいと思っております。

以上です。

○浜口一利委員長 はい。

○坂倉広子委員 ぜひ安全のため、安心のため、どうぞよろしくお伺いいたします。

○浜口一利委員長 他にございませんか。

奥村委員。

○奥村 敦委員 4ページ全体なんですけれども、備品購入費のところでは空気清浄機等となっていて、空気清浄機は分かるんですけれども、その等にはどういうものが含まれていますか。

○浜口一利委員長 岡本副参事。

○岡本副参事 ご承知のとおり、昨今、厚労省のほうが小まめな換気とか、やっぱりその空間のきれいな空気を保つことをよく言っております。その中で空気清浄機の購入と、あとサーキュレーター、流れをつくる扇風機みたいな形のものとか、例えばYELLでいきますと結構人数も来ておるし空間も広いということで大型送風機を購入させていただいたり、そういうふうな空気の風の流れ、循環をつくるような道具も入っております。

以上でございます。

○浜口一利委員長 奥村委員。

○奥村 敦委員 内容的には分かりました。

今、コロナで結構地元のほうも業者的にも苦しんでいるところもありますので、今回はぜひとも市内業者限定の指名をする、または条件付一般競争をして市内業者のほうに還元をするような契約にさせていただけると私は思っていますけれども、その点はいかがでしょうか。

○浜口一利委員長 岡本副参事。

○岡本副参事 その契約のほうにつきましても、もう一度、こちらのほうで庁内で協議をして、市内業者さんになるべくお願いできるような形にできれば一番いいのかなというふうには思っております。

また、その辺はいろいろ研究もさせていただきますので、よろしくをお願いします。

○浜口一利委員長 奥村委員。

○奥村 敦委員 私、なるべくじゃなくて基本的に資格審査で登録されている業者が3者以上あるのであれば市内業者にやるべきだと思っています。やっぱり地域活性化のため、それと育生、受注拡大、市内業者にということを考えないと、鳥羽の業者が3者いてほかの業者が入っていくということはまずいんじゃないかなと考えていますので、しっかりとその点を資格審査、検討した上で3者以上あれば市内業者に入札できるはずなんです。ぜひともそのように方向性を付けていただきたいと思います。

以上です。

○浜口一利委員長 よろしいですね。

他にございませんか。民生費。

はい、どうぞ。

○坂倉広子委員 保育所運営事業の400万円なんですけれども、これ先ほど副参事のほうからご説明あったのは8保育所とお伺いしたんですけれども、この8保育所を割ると一律というのではないと思っているんですけれども、中身の、いわゆる保育所についても大きい保育所と離島のほうも保育所ありますので、きちんとした要望に応じてされているのかというのを少し伺いたいと思います。

○浜口一利委員長 岡本副参事。

○岡本副参事 あくまでも交付金は1施設50万円ということで積算はもちろんその8施設で400万円としています。

おっしゃるとおり、児童の数とかでも差が結構ありますので、その辺につきましては、また、実情に応じた配分というのをしていきたいなと、ものの配分をしていきたいなというふうに思います。

以上でございます。

○浜口一利委員長 はい。

○坂倉広子委員 ぜひ、大きいあおぞら保育所または安楽島保育所は子供さんの人数もたくさんいらっしゃると思いますので、また、お部屋もたくさんあるかと思っておりますので、その点もどうぞよろしく願いいたします。

○浜口一利委員長 よろしいですね。

戸上委員。

○戸上 健委員 一点お聞きします。

空気清浄機ですけれども、空間除菌型空気清浄機というふうに考えていいのでしょうか。

○浜口一利委員長 岡本副参事。

○岡本副参事 今回、購入を予定させていただいている空気清浄機はプラズマクラスター搭載のものということですので、また、厚労省のほうからも例えばこういった空気清浄機の性能があるものを推奨しているということで、その中ではHEPAフィルターがついている、ろ過式とか、そういうのもこちらクリアしているので、空気清浄は適切にされるのかなというふうには考えております。

以上でございます。

○浜口一利委員長 戸上委員。

○戸上 健委員 大紀町も同じように保育園、放課後児童クラブに空気清浄機導入しています。空間除菌清浄機を設置するということになっておりますので、コロナに対応するそういう清浄機だというふうに思います。そこらあたりも視野に入れて対応していただきたいというふうに思います。

以上です。

○浜口一利委員長 他にございませんか。

山本委員。

○山本哲也委員 これ四つともちょっと聞きたいんですけども、消耗品のところを上げていただいておりますのは、これ頼むとどれぐらいの期間、これの消耗品で持ちこたえられるというか、どれだけの期間分の消耗品になるんですか。

○浜口一利委員長 北村課長補佐。

○北村課長補佐 5月補正の分の消耗品がまだ残がありますので、今そちらを先食いさせていただいている状態です。ですので、こちらの消耗品につきましては、予算がついてもすぐに執行するわけではなくて、先食いしている分から消化していきますので、この分を見越して秋から冬にかけては十分対応ができるかと考えております。

○浜口一利委員長 山本委員。

○山本哲也委員 先行しておる分と合わせて何とか冬まではこれでいける分の消耗品は確保できそうという考えでいいということですね。ありがとうございます。

○浜口一利委員長 他にございませんか。

(「なし」の声あり)

○浜口一利委員長 よろしいですか。

それでは、ご質疑もないようですので、次に9款教育費について、ご質疑はございませんか。幼稚園管理業務。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○浜口一利委員長 それでは、ご質疑もないようですので、以上で審査を終わります。

これで付託された案件は全て説明を受けました。

続いて、採決に移る前に委員の皆さんで討議したい案件はございませんか。

(「なし」の声あり)

○浜口一利委員長 よろしいですね。

それでは、採決に入る前に、暫時休憩します。

(午前11時04分 休憩)

(午前11時09分 再開)

○浜口一利委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。

採決に移るわけなのでございますが、先ほどの答弁を訂正したいという申込みがありましたので、ここで発言を許します。

健康福祉課長。

○中井健康福祉課長 先ほど坂倉広子委員の答弁に対しまして、今回の補助、1施設当たり50万円というふう
に上限が決まっております。ですので、施設の大小によってその50万円が変動させられるということではご
ざいませんで、あくまでも大きくても小さくても1施設50万円ということになりますので、その裁量は私
どもにございませんで、あくまでも1施設50万円を上限とさせていただきます。

以上です。

○浜口一利委員長 委員の皆さん、よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○浜口一利委員長 それでは、採決を行います。

お諮りします。

議案第18号、令和2年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)について、原案どおり可決することに賛成の
諸君は起立を願います。

(起立全員)

○浜口一利委員長 ありがとうございます。起立全員であります。

よって、議案第18号は原案どおり可決することに決定しました。

以上で、当委員会に付託されました案件の審査は終了しました。

これで委員会を終わりたいと思いますが、本委員会における委員長報告につきましてはご一任をお願いしま

す。

これもちまして、予算決算常任委員会を散会いたします。

(午前11時10分 散会)

委員長はこの会議録をつくりここに署名する。

令和2年8月3日

予算決算常任委員長 浜 口 一 利